


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和5年11月12日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第5号	質問議員	6番	大野 徹也 
件名	1. 地域の特性から考える防災・減災対策は 2. 地域公共交通計画の進捗状況は			
要 旨				
<p>1. 山北町は、町域の大部分が山岳地帯であるため起伏が大きく、河川も急峻である。このような地理的要因がある中、近年の地球温暖化の影響で、線状降水帯の発生を伴った集中豪雨により、今後ますます激甚災害を引き起こすことが危惧されている。</p> <p>また、今年で発生から100年の節目を迎えた関東大震災や、南海トラフ地震のような大地震、さらには富士山噴火による火山災害への対応において、山北町の特性を踏まえた新たな防災計画の作成により「災害に強いまちづくり」が図られたところではあるが、地域の特性から考える防災・減災対策について以下の質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 発生確率が高い風水害でのマイタイムラインの活用と、避難所開設時の迅速・正確な避難者の受け入れ態勢の整備は。</li><li>② 避難のためのリードタイムが少ない大規模地震において、土砂災害などにより道路が寸断され孤立した地域への支援と、停電からの復旧時に起こる通電火災の対策として、感震ブレーカー設置に対する支援の考えは。</li><li>③ 富士山火山災害対策計画を基礎とした避難計画の策定は。</li></ul> <p>2. 山北町第6次総合計画の策定のため実施された町民アンケートにおいて、人口増加対策として「交通の利便性の向上」が最も重要であるとの結果となっている。そのような中、高齢化に伴う運転免許証の返納者の増加とともに、公共交通機関の利用が困難な地域の交通弱者も増加している状況を踏まえ、多くの町民に喜ばれる交通システムの構築による早期の運用が待たれていると考え以下の質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 地域公共交通会議による地域公共交通計画の進捗状況は。</li><li>② 他町との交通システム広域連携への参加の考えは。</li></ul>				
以上				